

令和元年度 野田市社会福祉協議会 事業報告

近年の少子高齢化や核家族化の進展とともに、人と人とのつながりやコミュニティ意識の希薄化など、地域社会を取り巻く環境の変化により求められる福祉ニーズも多様化しております。

野田市社会福祉協議会では、「ふれあいと支えあい、福祉の心豊かなまちづくり」を基本理念として、地域社会全体で問題解決に取り組み、市民が自立し、安心して暮らせる心豊かな福祉社会の実現を目指し、各事業の推進に努めてきました。

野田市成年後見支援センターにおいては、意思決定支援事業として、万が一のことがあった時に伝えたいことや残された人にとって必要なことをまとめておくための「エンディングノート」を、市民の方に無料配布するとともに書き方講座を開催し、多くの反響がありました。

学童保育所においては、清水第三学童保育所が清水第二学童保育所に、また、みずき第二学童保育所がみずき学童保育所に統合され 15 か所の学童保育所を受託し、円滑な運営に努めました。

台風 15 号・19 号・10 月 25 日大雨により被災した富津市及び茂原市の災害ボランティアセンターへ、20 日間、延べ 33 人の職員を派遣いたしました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した世帯に対する生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付の相談を行いました。

事業を推進するためには、財源確保は非常に重要であることから、会員会費、共同募金等が地域福祉を推進するための貴重な財源であることの理解を深めるため、事業活動や広報活動を通して市民への周知に努めるとともに、事務経費の削減、職員の資質向上を図るための人材育成など、経営の充実に努めてきました。

なお、本年度の事業成果をふまえ、今後ますます多様化・高度化する福祉ニーズに対応していくよう法人運営の強化及び事業活動の充実に努めていきます。

(重点事業について)

(1) 地区社会福祉協議会の活動強化については、ふれあい・いきいきサロン、お楽しみ会、研修会等の様々な地域活動に対する支援を実施するとともに、平成 29 年度から 3 か年を育成期間として、地区社協活動がさらに充実したものとなるようにグローイングアップ補助金を交付しました。

また、地区社会福祉協議会連絡会、地区社協ボランティアスタッフ懇談会を開催し、これらを通じて各地区社会福祉協議会間の連携強化を図りました。

(2) ボランティア活動の推進については、「一人ひとりがより豊かに地域で共に生きる社会」を目指し、ボランティア活動をしたい方と支援を受けたい方の調整をはじめ、ボランティアの掘り起こしのため、商業施設の協力を得ての出張広報活動や社協ホームページに加え、Twitter 及び Facebook を活用し、様々な形で情報提供に努めました。

また、手話奉仕員養成講座(前期)、介護支援ボランティア登録説明会などのボランティア講座を実施しました。

(3) 福祉教育の推進については、市内小中学校の児童生徒・教職員の福祉への理解と関心を高め、福祉の心を育むために学校・地域との連携を強化するとともに、ボランティア団体の指導者及び一部の地区では地区社会福祉協議会の協力者と共に小学校へ出張講習に出向き、車いす・目かく

し歩行体験講座を通して障がい者への理解を深めることができました。

また、千葉県及び千葉県社会福祉協議会から岩木小学校、岩名中学校、清水高等学校、西部地区社協が福祉教育推進校及び推進団体に指定（三年間）され、学校と地域が連携して地域の実情に合わせた福祉教育を推進しています。

(4) 在宅福祉サービスの推進強化については、育児支援家庭訪問事業訪問員派遣業務、ファミリー・サポート・センター事業、車いすや車いす対応自動車貸出事業などの、子育て家庭、高齢者、障がい者などに対する幅広い支援に取り組みました。

(5) 野田市成年後見支援センターの運営については、認知症や精神障がい、知的障がいなどの理由で判断能力が十分でない方が、地域で安心して暮らすため、利用者本人の意向や判断能力・生活状況等に応じて必要な支援を行えるよう、成年後見制度や日常生活自立支援事業を活用し、総合的なサービス提供に努めると共に、成年後見制度や日常生活自立支援事業についての講座を開催し、普及啓発活動を行いました。

(6) 地域福祉支援活動の充実強化については、視覚障がい者の外出援助等を行う同行援護事業、手話奉仕員養成講座事業、点字・声の広報等の発行事業など地域生活支援事業の円滑な運営を図りました。

また、要援護者（世帯）への支援では、福祉資金の相談及び貸付等を行い、生活の安定と自立更生の促進を図るなど市民ニーズに応じたサービスを提供しました。

(7) 組織及び事業・財政基盤の強化については、会員の加入促進に努めるとともに、各公共施設に自動販売機を設置し、市民の利便性の向上と自主財源の確保に努めました。また、歳末たすけあい配分事業として、歳末見舞金の配布、訪問理美容サービス事業、エアコン・クリーニングサービスを実施しました。

広報啓発活動については、広報紙「社福のだ」及び社会福祉協議会のホームページを活用するとともに、Twitter 及び Facebook でリアルタイムな情報提供に努めました。

1. 理事会・評議員会・専門委員会

(1) 理事会

①令和元年5月31日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 平成30年度事業報告について (承認)
- ・議案第2号 平成30年度会計収支決算について (承認)
- ・議案第3号 令和元年度社会福祉事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)
- ・議案第4号 令和元年度収益事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)
- ・議案第5号 野田市斎場売店事業規程の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第6号 福祉資金貸付における不能欠損処理について (可決)
- ・議案第7号 定時評議員会の開催について (可決)

②令和元年6月24日 午後1時30分 第1会議室

- ・議案第1号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会会長の選定について (渡辺隆理事を選定)
- ・議案第2号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会副会長の選定について
(海老原博理事、五味良仁理事を選定)
- ・議案第3号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会常務理事の選定について(小林幸男理事を選定)

③令和元年7月9日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 広報紙「社福のだ」第120号の発行について (承認)

④令和元年10月4日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 評議員選任候補者の推薦について (承認)
- ・議案第2号 評議員選任・解任委員会委員の選任について
(秋山咲智子氏、野澤久夫氏、田中洋介事務局長を選任)
- ・議案第3号 評議員選任・解任委員会の開催について (承認)
- ・議案第4号 広報紙「社福のだ」(第121号)の発行について (承認)
- ・議案第5号 臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について (承認)
- ・報告 職務執行状況報告について (報告)

⑤令和元年11月15日 書面による表決

- ・議案第1号 評議員会の招集について (可決)

⑥令和元年12月6日 午前9時30分 第1会議室

- ・議案第1号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会就業規則の一部を改正する規則の制定について (承認)
- ・議案第2号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会臨時職員就業規則の一部を改正する規則の制定について (承認)
- ・議案第3号 評議員選任候補者の推薦について (承認)
- ・議案第4号 評議員選任・解任委員会の開催について (承認)
- ・議案第5号 令和元年度社会福祉事業会計資金収支補正予算(第2号)(案)について (可決)
- ・議案第6号 令和元年度公益事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)

⑦令和元年12月6日 午前10時30分 第1会議室

- ・議案第1号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会副会長の選定について (鳩宿守理事を選定)

⑧令和元年12月25日 書面による表決

- ・議案第1号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について (可決)

⑨令和2年2月7日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 広報紙「社福のだ」第122号の発行について (承認)
- ・議案第2号 評議員会の開催について (可決)
- ・議案第3号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員採用者の承認について (承認)

⑩令和2年3月26日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について (承認)
- ・議案第2号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会就業規則の一部を改正する規則の制定について (承認)
- ・議案第3号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会行路者旅費支給規程の一部を改正する規程の制定について (承認)
- ・議案第4号 臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について (承認)
- ・議案第5号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会財政調整基金の処分について (可決)
- ・議案第6号 令和元年度社会福祉事業会計資金収支補正予算(第3号)(案)について (可決)
- ・議案第7号 令和2年度事業計画(案)について (可決)
- ・議案第8号 令和2年度会計収支予算(案)について (可決)
- ・職務執行状況報告について (報告)

(2) 評 議 員 会

①令和元年6月24日 午前10時 第1会議室

- ・報告1 野田市斎場売店事業規程の一部を改正する規程の制定について (報告)
- ・議案第1号 平成30年度事業報告について (承認)
- ・議案第2号 平成30年度会計収支決算について (承認)
- ・議案第3号 令和元年度社会福祉事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)
- ・議案第4号 令和元年度収益事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)
- ・議案第5号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会理事の選任について (理事12名を選任)
- ・議案第6号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会監事の選任について (監事2名を選任)

②令和元年12月6日 午前10時 第1会議室

- ・報告1 社会福祉法人野田市社会福祉協議会就業規則の一部を改正する規則の制定について (報告)
- ・報告2 社会福祉法人野田市社会福祉協議会臨時職員就業規則の一部を改正する規則の制定について (報告)
- ・議案第1号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会理事の選任について (理事1名を選任)
- ・議案第2号 令和元年度社会福祉事業会計資金収支補正予算(第2号)(案)について (可決)
- ・議案第3号 令和元年度公益事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)

③令和2年3月26日 午後1時30分 第1会議室

- ・報告1 社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について (報告)

- ・報告 2 社会福祉法人野田市社会福祉協議会就業規則の一部を改正する規則の制定について (報告)
- ・報告 3 社会福祉法人野田市社会福祉協議会行路者旅費支給規程の一部を改正する規程の制定について (報告)
- ・報告 4 臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について (報告)
- ・報告 5 社会福祉法人野田市社会福祉協議会財政調整基金の処分について (報告)
- ・議案第 1 号 令和元年度社会福祉事業会計資金収支補正予算 (第 3 号) (案) について (可決)
- ・議案第 2 号 令和 2 年度事業計画 (案) について (可決)
- ・議案第 3 号 令和 2 年度会計収支予算 (案) について (可決)

(3) 監事会

社会福祉協議会定期監査

①令和元年 5 月 21 日午後 2 時 第 1 会議室

・平成 30 年度の会計監査実施 (監事 2 人)

(過誤なきことを認証)

(4) 専門委員会

1) 歳末たすけあい募金配分委員会

①令和元年 6 月 27 日 民児協理事会終了後 市役所 511 会議室

(1) 令和元年度歳末たすけあい募金配分計画 (案) について

②令和元年 10 月 24 日 民児協理事会終了後 市役所 8 階大会議室

(1) 委員の委嘱について

(2) 令和元年度歳末たすけあい募金配分計画について

③令和 2 年 2 月 27 日 民児協理事会終了後 市役所 511 会議室

(1) 委員長の選任について

(2) 副委員長の選任について

(3) 令和元年度歳末たすけあい募金配分結果について

2) 評議員選任・解任委員会

①令和元年 10 月 8 日 午前 10 時

(1) 社会福祉法人野田市社会福祉協議会評議員の選任について

②令和元年 12 月 10 日 午前 11 時

(1) 社会福祉法人野田市社会福祉協議会評議員の選任について

3) 職員採用委員会

①令和元年 11 月 8 日 午前 11 時

(1) 委員長及び副委員長の選出

(2) 令和元年度野田市社会福祉協議会職員採用予定表 (案) について

(3) 令和元年度野田市社会福祉協議会職員採用試験受験案内 (案) について

②令和 2 年 1 月 14 日 午前 10 時

(1) 第一次試験 (筆記試験・面接試験) 採点集計結果について

(2) 第一次試験の合否判定について

(3) 第二次試験 (面接試験) について

(4) 第二次試験の採点集計及び合否判定について

- ③令和2年1月26日（日） 午前9時30分
- (1) 第二次試験（面接試験）の進め方について
- (2) 第二次試験（面接試験）
- (3) 第二次試験の採点集計及び合否判定について
- (4) 採用候補者及び補欠者の決定について
- ④令和2年2月7日（金） 午前9時30分
- (1) 採用候補者及び補欠者の決定について

2. 正副会長会議

社会福祉協議会の事業運営を適切かつ円滑に推進していくため、正副会長会議を開催し、事業の執行状況及び運営方針等を協議しました。

3. 会 費

「野田市社会福祉協議会の活動案内」のパンフレットを作成し、事業内容の広報啓発とともに、9月3日から17日まで市内9地区において説明会を開催し、自治会長に協力依頼を行いました。

また、平日の説明会への参加が困難な自治会長向けに追加説明会を開催しました。

令和元年度会費納入総額は18,714,783円で、地区社協への会費還元金額は7,175,038円です。

なお、令和2年度に交付される会費還元金額は6,640,400円です。

○一般・特別会員数及び会費納入実績

地区社協	会員数（世帯）			納入額（円）			還元額（円）
	一般	特別	合計	一般	特別	合計	
上 町	733	10	743	366,500	10,500	377,000	161,400
中 央	678	1	679	337,200	1,000	338,200	116,200
上花輪	1,050	3	1,053	469,500	5,000	474,500	193,000
太子堂	674	0	674	337,000	0	337,000	137,200
中野台	1,753	0	1,753	876,500	0	876,500	355,400
清 水	2,182	1	2,183	1,082,300	1,000	1,083,300	382,400
東 部	1,941	0	1,941	958,750	0	958,750	389,800
中 根	1,375	0	1,375	687,500	0	687,500	278,200
宮崎柳沢	1,702	0	1,702	845,500	0	845,500	336,200
南部中央	975	0	975	486,000	0	486,000	218,000
南部東	697	0	697	348,500	0	348,500	153,600
南部北	1,770	0	1,770	846,800	0	846,800	360,200
南部南	1,942	2	1,944	800,950	2,000	802,950	320,200
南部第2	1,278	0	1,278	639,000	0	639,000	277,600
北 部	3,598	23	3,621	1,741,600	23,000	1,764,600	722,800
西 部	1,285	1	1,286	427,265	1,000	428,265	169,800

七光台	1,097	0	1,097	509,500	0	509,500	222,200
川 間	3,222	3	3,225	1,611,000	5,000	1,616,000	667,400
福 田	3,376	0	3,376	1,286,268	0	1,286,268	438,338
関 宿	718	1	719	356,000	1,000	357,000	143,800
二 川	2,665	1	2,666	1,321,250	1,000	1,322,250	541,100
木間ヶ瀬	2,840	1	2,841	1,374,900	1,000	1,375,900	590,200
事務局扱	0	4	4	0	3,500	3,500	0
合 計	37,551	51	37,602	17,709,783	55,000	17,764,783	7,175,038

○法人会員数及び納入実績

会費額 (円)	会員数 (社)	納入額 (円)
10,000	42	420,000
20,000	10	200,000
30,000	1	30,000
100,000	1	100,000
200,000	1	200,000
合 計	55	950,000

○会員種別・会員数及び納入実績

会員種別	会員数 (世帯・社)	納入額 (円)
一般会員	37,551	17,709,783
特別会員	51	55,000
法人会員	55	950,000
合 計	37,657	18,714,783

4. 歳末たすけあい見舞事業

共同募金運動の一環として、12月の1か月間「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに歳末たすけあい運動を展開しました。

歳末たすけあい見舞金配分事業がより効果的になるよう、歳末たすけあい募金配分委員会で配分内容を協議し、「歳末見舞金の配布」と特別養護老人ホーム入所者の方々に対する「訪問理美容サービス事業」の継続実施に加え、70歳以上のひとり暮らしで要介護1以上の方を対象に「エアコン・クリーニングサービス」を実施しました。

○歳末たすけあい見舞配分実績 (歳末たすけあい見舞金配分)

支給区分	対象世帯 (件)	延べ人員 (人)	1世帯当たり (円)	支給額 (円)
要保護世帯 1人	39	39	6,000	234,000
要保護世帯 2人	62	124	7,000	434,000
要保護世帯 3人	65	195	8,000	520,000
要保護世帯 4人	32	128	9,000	288,000
要保護世帯 5人	7	35	10,000	70,000
要保護世帯 6人	6	36	11,000	66,000
要保護世帯 7人	2	14	12,000	24,000
要保護世帯 8人	1	8	13,000	13,000
合 計	214	579		1,649,000

○歳末たすけあい見舞配分実績 (訪問理美容サービス)

施設名	男(人)	女(人)	合計(人)	金額(円)
特別養護老人ホーム鶴寿園(ユニット型)	16	65	81	121,500
特別養護老人ホーム鶴寿園(従来型)	9	45	54	81,000
特別養護老人ホーム福寿園	19	60	79	118,500
特別養護老人ホームすばる	14	42	56	84,000
複合老人ホーム楽寿園	20	30	50	75,000
特別養護老人ホーム松葉園	11	52	63	94,500
特別養護老人ホーム椿寿の里	15	53	68	102,000
特別養護老人ホームいきいきタウンのだ	16	47	63	94,500
特別養護老人ホーム関宿ナーシングビレッジ	13	75	88	132,000
特別養護老人ホーム船形サルビア荘	20	52	72	108,000
特別養護老人ホームふれあいの里	10	52	62	93,000
合 計	163	573	736	1,104,000

○エアコン・クリーニングサービス配分実績(一世帯9,790円)

要介護度	70~79歳(人)	80~89歳(人)	90~94歳(人)	金額(円)
1	2	5	0	68,530
2	1	3	4	78,320
3	1	0	0	9,790
4	0	0	1	9,790
合 計	4	8	5	166,430

5. 善意の寄付

市民の皆様から福祉事業のために心温まる寄付が寄せられました。

①金銭(個人)

寄付者氏名	金額(円)
戸田 弘子 様	5,000
匿名(16件)	417,837
合計	422,837

②金銭(団体)

団体名	金額(円)
柏小売酒販組合 野田支部 様	23,553
第39回 KMGゴルフ大会 様	97,539
長寿クラブ(麻雀) 様	5,000
千葉県トラック協会 野田支部 様	55,298
野田遊技場組合 様	50,000
技の福兆 野田七光台店 様	10,000
野田市パブリックゴルフ場 けやきコース 様	4,700

(株)ベルク野田柳沢店 お客様一同 様	16,480
(株)ベルク野田尾崎店 お客様一同 様	7,903
北中地自治会 様	819
株式会社夢グループ 代表取締役 石田 重廣 様	6,270
合計	277,562

③物品（個人）

寄付者氏名	物品	金額（円）
鈴木 泰子 様	下着類67点	670
吉澤 菜穂子 様	おむつ86枚、パッド36枚、トロミ食品1点	1,220
小針 ますみ 様	おむつ26枚、パッド39枚	650
佐伯 哲朗 様	おむつ78枚、パッド188枚	2,660
福田 未季 様	パッド90枚	900
匿名（29件）	おむつ1,567枚、パッド2,026枚、大人用お尻ふき160枚 おむつ交換手袋1点、消臭袋105枚、タオル類50枚 下着類10点	38,325
合計		44,425

④物品（団体）

団体名	物品名	金額（円）
明治神宮崇敬会 野田支部 様	洗濯用洗剤40個、台所用洗剤20個	6,000
日の出会 様	雑巾79枚	790
二川地区社会福祉協議会 様	座椅子11脚	32,780
いきいきクラブ北部支部 女性委員 様	タオル類380枚、布団カバー2枚、石鹼類20個 洗剤3個、ホテイツープ2個	4,290
野田遊技場組合 様	クリスマス用菓子詰合せ318点	159,000
(株)日本総合開発 様	お菓子1,736点	35,416
ジュピター関宿店 様	お菓子2,958点、飴玉16,422点	46,002
合計		284,278

※10万円以上の金品を寄付された方に感謝状を贈呈しました。

6. 児童福祉事業

子どもの遊び場管理事業

市内12か所に設置している子どもの遊び場の遊具保守点検を専門業者に委託し実施しました。

7. 高齢者福祉事業

結婚50周年記念事業

結婚50周年を迎えられた（昭和44年1月1日～12月31日の間に婚姻された）ご夫婦27組に記念写真撮影を開催しました。

8. 障がい者（児）福祉事業

(1) 大会事務局

第45回“おひさまといっしょに”

令和元年6月15日に関宿総合公園体育館を会場として行われた第45回“おひさまといっしょに”では、大会の事務局として運営を行いました。

- ・平成31年1月22日 第1回実行委員会
- ・平成31年2月26日 第2回実行委員会
- ・平成31年4月19日 第3回実行委員会
- ・令和元年6月7日 第4回実行委員会
- ・令和元年6月15日 おひさまといっしょに（約1,000名参加）
- ・令和元年8月7日 反省会

(2) 「じょいんと」事業の開催

知的障がい者の社会参加を促進し、明るい生活形成を図ることを目的に、ボランティアとのふれあいや体験のつどい「じょいんと」事業を開催しました。

<第1回>・実施日…令和元年7月27日

- ・場 所…明治なるほどファクトリー守谷、イオンノア店ボウリング場
- ・内 容…日帰りバスハイク
- ・参加者…43名（うちボランティア21名）

<第2回>・実施日…令和元年11月24日

- ・場 所…勤労青少年ホーム体育室
- ・内 容…野田市手をつなぐ親の会とスポーツレクリエーション体験
- ・参加者…35名（うちボランティア20名）

※「NPO法人野田レクリエーション協会」協力

※令和2年2月22日に第3回を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、中止としました。

9. 災害対策事業

全焼6棟（60,000円）、合計60,000円の災害見舞金を支給しました。

10. 福祉資金貸付事業

(1) 初期相談件数 427件

(2) 生活福祉資金貸付事業

①福祉費

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、低所得世帯や高齢者世帯、障がい者世帯の自立支援に必要な生活福祉資金貸付事業の普及啓発及び相談受付業務を行いました。

- ・相談件数 83件
- ・貸付決定数 6件

②教育支援資金・支度費

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、主に低所得世帯に対して就学するために必要な資金貸付事業の普及啓発及び相談受付業務を行いました。

・相談件数 51件 ・貸付決定数 7件

③総合支援資金

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、失業者に対する総合支援資金貸付の普及啓発及び相談受付業務を行いました。

なお、令和2年3月25日より、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う、特例貸付の相談受付業務を行いました。

・相談件数 2件 ・貸付決定数 0件

④不動産担保型生活資金

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、低所得の高齢者世帯に対し、居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける不動産担保型生活資金の相談受付業務を行いました。

・相談件数 14件 ・貸付決定数 0件

⑤要保護世帯向け不動産担保型生活資金

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、生活保護世帯と認められる高齢者世帯に対し、居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける要保護世帯向け不動産担保型生活資金の相談受付業務を行いました。

・相談件数 11件 ・貸付決定数 0件

⑥緊急小口資金

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、所得の少ない世帯に対して、緊急的かつ一時的に生計の維持が困難になった場合に生活資金を貸し付ける緊急小口資金貸付の相談受付業務を行いました。

なお、令和2年3月25日より、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う、特例貸付の相談受付業務を行いました。

・相談件数 170件 ・貸付決定数 12件

(3) 福祉資金貸付事業

野田市社会福祉協議会の独自の制度として、低所得世帯を対象に福祉資金の無利子貸付を行い、生活の安定と自立更生の促進を図りました。

また、滞納者に対しては、生活実態を踏まえ償還指導を実施しました。

・相談件数 92件 ・貸付決定 45件

○ 福祉資金決定及び償還実績（令和元年度分）

資金名	申請		決定		償還状況		
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	償還率
福祉資金	45	424,000円	45	424,000円	32	319,000円	75%

○ 福祉資金貸付事業実績（累計）

資金名	貸付額	償還額	償還残額
福祉資金	8,973,700円	8,488,700円	485,000円

(4) 行路者旅費支給事業

行路者に対して上限を310円とする交通費の支給を行いました。

相談件数 4件

申請及び決定件数 310 円×4 件=1,240 円

11. 広 報 活 動

(1) 広報紙「社福のだ」の発行

当協議会で実施している事業や地区社協の活動状況等を市民の方に知っていただくために年間 3 回発行（約 49,000 部）し、自治会長を通じて各世帯に配布しました。

<主な掲載内容>

①第 120 号（令和元年 8 月発行 6 頁）

後見人サポート事業・意思決定支援事業、30 年度事業報告・決算、31 年度事業計画、予算、会費、赤い羽根共同募金、おひさまといっしょに、金婚記念写真撮影等案内、貸出、エアコンクーラーニング、寄せられた善意他

②第 121 号（令和元年 11 月発行 6 頁）

市民ふれあいハートまつり、結婚 50 周年記念事業、意思決定支援事業、会費、赤い羽根共同・歳末募金協力依頼、ボランティア情報、貸出、寄せられた善意他

③第 122 号（令和 2 年 3 月発行 6 頁）

ファミリー・サポート・センター紹介、会費、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金報告、成年後見支援センター、遊技場組合、ボランティア情報、貸出、寄せられた善意他

(2) 「野田市社会福祉協議会の案内」の作成（令和元年 9 月）

社会福祉協議会の活動内容をわかりやすくまとめたパンフレットを作成（49,000 部）し、会費の説明会において各自治会長に全戸配布を依頼しました。

(3) ホームページの運営

ボランティア情報や地区社協の活動など最新の情報提供をしました。

また、Twitter 及び Facebook を活用し、リアルタイムな情報提供に努めました。

（ホームページアドレス <http://www.nodasyakyo.or.jp>）

12. 相 談 事 業

(1) 心配ごと相談事業

心配ごと相談員を委嘱し、市民の日常生活上の悩みごと、心配ごとに助言指導を行う心配ごと相談所を開設しました。

また、総合相談や援助活動を推進するため、相談所の運営強化にも努めました。

① 研修会

令和 2 年 1 月 31 日 研修先：群馬県社会福祉総合センター

②事業概要

- 1) 相 談 所 1 か所（総合福社会館相談室）
- 2) 相 談 日 毎週火曜日及び毎月第 1 金曜日
- 3) 相談日数 延 60 日
- 4) 相談件数 延 27 件（来所者数 19 人）（電話相談数 3 人）

○心配ごと相談実績

（単位：件）

相談事項	件数	取扱 件数	処 理 状 況				
			解決	再来	民生委員	他機関	その他
生計	1	1	0	0	0	1	0
年金	1	1	0	0	0	1	0
職業・生業	2	2	0	0	0	1	1
住宅	1	1	0	0	0	0	1
家族	5	5	1	0	0	1	3
結婚	1	1	0	0	0	0	1
離婚	0	0	0	0	0	0	0
健康・保健・衛生	0	0	0	0	0	0	0
医療	0	0	0	0	0	0	0
人権・法律	1	1	0	0	0	1	0
財産	1	1	0	0	0	0	1
障がい者（児）福祉	1	1	0	0	0	1	0
老人福祉	0	0	0	0	0	0	0
苦情	4	4	0	0	0	1	3
その他	9	9	4	0	0	1	4
合 計	27	27	5	0	0	8	14

1 3 . 野田市成年後見支援センター運営事業

認知症や精神障がい、知的障がいなどの理由で判断能力が十分でない方が、地域で安心して暮らせるように、成年後見制度や日常生活自立支援事業を活用し支援しています。

(1) 相談支援事業

成年後見制度や日常生活自立支援事業等に関する相談支援を実施しました。

①相談件数 98件（延べ442回）

・相談の内訳

日常的な金銭管理等	56件
制度に関する問い合わせ	5件
成年後見制度に関すること	25件
虐待や権利侵害に関すること	0件
法人後見事業に関すること	5件
福祉サービスの手続き等	7件

(2) 後見人サポート事業

野田市在住の成年後見人等（成年後見人・保佐人・補助人）や野田市在住の方を支援する成年後見人等の相談を受け、後見活動を支援しています。

なお、令和元年度に相談、支援はありませんでした。

(3) 法人後見事業

野田市社会福祉協議会が法人として成年後見人等になり、個人で成年後見人等に就任した場合と同様に、判断能力が十分でない方の支援を行いました。

①新規受任件数 3件 (後見2件 保佐1件)

②終了件数 0件

③現受任件数 8件 (後見6件 保佐2件)

④後見支援員配置状況

・現任者数 5人

・登録者数 7人 (市民後見人養成講座修了者)

(4) 市民後見人養成講座

野田市からの委託を受け、市民後見人養成講座を実施しています。

なお、令和元年度の実施はありませんでした。

(5) 普及啓発活動

成年後見制度や日常生活自立支援事業の普及啓発活動を行いました。

①東葛医療福祉センター光陽園家族会研修会

主 催 東葛医療福祉センター光陽園家族会

実施日 令和元年11月13日

場 所 東葛医療福祉センター光陽園会議室

内 容 成年後見人がついているということを再確認する

参加者 約30名

②老後の安心講座

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(6) 意思決定支援事業

市民を対象に、エンディングノートの無料配布を行いました。また、エンディングノートの書き方や活用方法を周知する目的で「エンディングノート書き方講座」を実施しました。

①配布部数 1,265冊

・男女の内訳

男性 526人 (41.6%)

女性 739人 (58.4%)

・年齢の内訳

年齢	人数 (割合)	年齢	人数 (割合)
39歳以下	23人 (1.8%)	70代	618人 (48.9%)
40代	25人 (2.0%)	80代	152人 (12.0%)
50代	73人 (5.8%)	90歳以上	13人 (1.0%)
60代	361人 (28.5%)		

②エンディングノート書き方講座

1) 主 催 野田市社会福祉協議会

実施日 平成31年4月13日

場 所 総合福祉会館 第3会議室

参加者 51名

- 2) 主 催 中野台地区社会福祉協議会
実施日 令和元年 5 月 8 日
場 所 中野台区民会館
参加者 33 名
- 3) 主 催 野田市第 5 地区民生委員児童委員協議会
実施日 令和元年 5 月 16 日
場 所 北コミュニティ会館
参加者 28 名
- 4) 主 催 野田市民生委員児童委員協議会高齢者部会
実施日 令和元年 6 月 27 日
場 所 川間公民館 講堂
参加者 47 名
- 5) 主 催 野田市社会福祉協議会
実施日 令和元年 8 月 24 日
場 所 野田市関宿福祉センターやすらぎの郷 会議室
参加者 18 名
- 6) 主 催 野田市ボランティア連絡協議会
実施日 令和元年 9 月 24 日
場 所 中央公民館 講座室
参加者 37 名
- 7) 主 催 岩名一丁目自治会
実施日 令和元年 10 月 20 日
場 所 北コミュニティ会館
参加者 25 名
- 8) 主 催 野田市社会福祉協議会
実施日 令和元年 12 月 7 日
場 所 総合福祉会館 第 3 会議室
参加者 34 名
- 9) 主 催 あすなろ職業指導所保護者会
実施日 令和元年 12 月 19 日
場 所 あすなろ職業指導所 体育館
参加者 18 名
- 10) 主 催 野田市関宿心身障がい者福祉作業所保護者会
実施日 令和 2 年 2 月 13 日
場 所 関宿中央公民館 会議室 1
参加者 8 名

(7) 日常生活自立支援事業

千葉県社会福祉協議会の委託を受け、判断能力に不安のある高齢者や障がい者に対し、住み慣れた地域で生活できるよう、定期的な訪問により、福祉サービスを利用する支援や日常的な金銭管理の支援を実施しました。

- ①新規契約者数 34人
- ②解約者数 10人
 - ・解約理由の内訳
 - 死亡 5人
 - 成年後見人等の選任 0人
 - 本人の意思 3人
 - 施設管理へ移行 2人
- ③現契約者数 77人
- ④生活支援員配置状況
 - ・現任者数 19人
 - ・登録者数 8人

⑤研修会

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、中止としました。

(8) 野田市成年後見支援センター運営委員会の開催

- ①令和元年8月26日 午前10時 委員：4人 総合福祉会館第3会議室
 - ・法人後見事業の受任に関わる審査 1件
 - ・野田市成年後見支援センターの運営状況について（報告）
 - ・その他
- ②令和2年1月15日 午後2時 委員：5人 総合福祉会館第1会議室
 - ・法人後見事業の受任に関わる審査 2件
 - ・その他
- ③令和2年3月13日 午前10時 委員：4人 社会福祉協議会事務室
 - ・法人後見事業の受任に関わる審査 1件
 - ・その他

14. 地域ぐるみ福祉ネットワーク事業

地区社会福祉協議会連絡会を年1回開催し、情報提供を行うとともに、市外研修を実施し、地区社協活動を支援しました。

地区社会福祉協議会では、「ふれあい・いきいきサロン事業」や地域の特性に応じた事業を推進し、地区社協の事業拡充に努めました。

会費還元金については、各地区社協の平成30年度の会費納入金額に応じて還元をしました。

(1) 地区社会福祉協議会連絡会

- ①令和2年7月26日

- ・市外研修及び交流会 茨城県庁

※令和2年3月2日に第2回地区社協連絡会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、中止としました。

- ①地区社会福祉協議会補助金

1) 補助金額

野田市 ……2,200,000円（1地区100,000円×22地区社協）
 野田市社会福祉協議会 ……2,279,880円（1会員あたり60円×会員数 37,998世帯）

※野田市社会福祉協議会からの補助金は、前年度の会員数（世帯数）に基づき算出

2) 対象地区…22 地区社会福祉協議会

②グローイングアップ補助金

地区社協活動がさらに充実したものとなるよう、平成 29 年度から 3 か年を育成期間としてグローイングアップ補助金を交付しました。

1) 補助金額

1 地区 100,000 円を限度

2) 交付総額…2,100,000 円（21 地区）

15. ボランティアセンター運営事業

いつでも・どこでも・誰もがボランティア活動に参加できる環境や機会づくりを進め、ボランティアの振興とともに活動の拠点となるボランティアセンターの機能強化に取り組みました。

(1) ボランティアの登録の状況

区分	団体数	登録者数
団体登録	110 団体	2,008 人
個人登録		228 人
合計	110 団体	2,236 人

(2) ボランティアセンター運営委員会の開催

①令和元年 6 月 19 日 午後 1 時 30 分 委員：10 人 総合福祉会館第一会議室

・平成 30 年度事業報告及び令和元年度事業について

②令和元年 11 月 29 日 午前 10 時 委員：8 人 総合福祉会館第一会議室

・令和元年度取組状況について

※令和 2 年 2 月 18 日に予定していましたが、新型コロナウイルス感染症を考慮し、中止としました。

(3) ボランティアの育成と活動促進

①ボランティア活動の登録・相談・斡旋（紹介）

市民のボランティア活動への関心を高め、活動参加へのきっかけづくりを推進するため、活動の相談に応じるとともに登録並びに福祉団体、社会福祉施設等からの要請に応じ、ボランティアの派遣を行いました。

・相談件数… 347 件

・斡旋件数… 275 件

②ボランティア講座等の開催

a. 地区社協ボランティアスタッフ懇談会

（テーマ）「介護予防について学ぼうⅡ」

～サロンで使える脳トレエクササイズとフレイル予防エクササイズ～（全 2 回）

認知症を予防するための生活習慣・体操について学び、時には体を動かしながら実際に体験し、健康づくりの体操を自宅やサロンなどで行えるようにする。

* 第 1 回「脳力アップ講座」

- ・内 容…講話及び実技
 - ・日 時…令和元年 12 月 2 日（月） 午前 10 時～正午
- *第 2 回「フレイルを防止しましょう」～筋力アップエクササイズ～

- ・内 容…講話及び相談・体験会
- ・日 時…令和元年 12 月 10 日（火） 午前 10 時から正午

b. 車いす・目かくし歩行体験講座

（生涯学習ボランティアサークルほのぼの会と共催・一部の地区では地区社会福祉協議会とも共催）

・実施日及び実施校

令和元年 9 月 11 日	野田市二ツ塚小学校
令和元年 9 月 30 日	野田市立尾崎小学校
令和元年 10 月 21 日	野田市立二川小学校
令和元年 10 月 24 日	野田市立宮崎小学校
令和元年 10 月 29 日	野田市立山崎小学校
令和元年 11 月 13 日	野田市立岩木小学校
令和元年 11 月 21 日	野田市立木間ヶ瀬小学校
令和元年 11 月 27 日	野田市立柳沢小学校
令和元年 12 月 4 日	野田市立川間小学校
令和元年 12 月 16 日	野田市立中央小学校
令和 2 年 1 月 25 日	野田市立福田第一小学校
令和 2 年 1 月 29 日	野田市立七光台小学校

c. 夏休みボランティア体験

- ①高齢者疑似体験コース（1 日体験）
 - ・実施日…令和元年 7 月 30 日 体験：3 名
- ②児童施設体験コース（1 日体験）
 - ・実施日…令和元年 8 月 22 日 体験：11 名
- ③障がい者施設体験コース（1 日体験）
 - ・実施日…令和元年 8 月 7 日 体験：3 名
- ④高齢者施設体験コース
 - ・実施日…令和元年 8 月 25 日 体験：2 名
- ⑤その他の体験コース【遊びの広場】（1 日体験）
 - ・実施日…令和元年 7 月 20 日 体験：6 名

(4) ボランティアの啓発・発掘

①第 18 回市民ふれあいハートまつり

- ・実施日…令和元年 11 月 16 日
- ・場 所…野田市中央公民館・野田市総合福祉会館

②ボランティア情報の提供

ボランティア活動希望者が活動を始めきっかけになるよう、広報紙「社福のだ」や社会福祉協議会ホームページにボランティア情報を掲載することに加え、Twitter 及び Facebook を活用し、様々な形で情報提供に努めました。

- a. ボランティア通信の発行
 - ・発行 …奇数月 15 日
 - ・部数 …毎号 2,000 部
 - ・配付方法…登録ボランティアに郵送、学校・公共施設・駅・郵便局等に備え置く。
- b. ボランティア募集記事の作成、掲示
 - ・発行 …不定期
 - ・掲示場所…ボランティア掲示板・公共施設・店舗等に掲示
- c. ボランティア掲示板の設置

社会福祉協議会事務所入口及び市役所ロビーに「ボランティア掲示板」を設置し、ボランティア募集や民間助成金に関する新しい情報を掲示しました。

③福祉読本発行

中学卒業生徒祝品として、1,455 部発行しました。

④出張広報活動の実施

市内の商業施設等に出向き、ボランティアセンターの広報活動を実施しました。

第 1 回	7 月 11 日	イオンタウン野田七光台店（午前 11 時～正午）
第 2 回	2 月 11 日	イオンノア店（午前 11 時～正午）

(5) ボランティア活動保険事業

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中の事故によるケガや損害賠償責任を補償することを目的に創設されたもので、ボランティアセンターに登録しているボランティア全員が加入しました。

(6) ボランティア連絡協議会への支援

ボランティア連絡協議会の運営や事業活動に対する支援を行い、ボランティア活動の活発化に努めました。

(7) 活動のための備品の貸出事業

ボランティア活動に必要な備品等の貸出を行いました。

貸出備品

- ・高齢者疑似体験セット
- ・液晶プロジェクター
- ・ワイヤレスマイク
- ・点字練習器
- ・福祉教育用車椅子
- ・ブルーレイプレイヤー
- ・ビデオプロジェクター
- ・福祉DVD
- ・オーバーヘッドカメラ
- ・スクリーン
- ・遊具（輪投げ、魚釣りゲーム、スカットボール）

(8) 使用済み切手収集活動

市民の方々から寄せられた使用済み切手は、ボランティア活動の推進に活用させていただきました。

(9) 令和元年台風 15 号・台風 19 号・10 月 25 日大雨災害に伴う市町災害ボランティアセンター等への職員派遣

関東地方に上陸した台風 15 号、19 号及び大雨災害により被災した富津市、茂原市を支援するため、以下の期間に職員を派遣し、現地の災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。

【富津市災害ボランティアセンター】

9月 合計派遣日数及び派遣人数 10日 20名

派遣日	9月18日、19日、20日、24日、25日、26日、27日、28日、29日、30日
派遣人数	各2名

10月 合計派遣日数及び派遣人数 6日 6名

派遣日	10月2日、8日、10日、11日、30日、31日
派遣人数	各1名

【茂原市災害ボランティアセンター】

合計派遣日数及び派遣人数 4日 7名

派遣日	11月2日、3日、8日、9日
派遣人数	11月2日…1名、11月3日、8日、9日…各2名

16. 千葉県社会福祉大会

・千葉県社会福祉大会（令和元年11月14日）

千葉県文化会館において、第69回千葉県社会福祉大会が、千葉県・千葉県社会福祉協議会・千葉県共同募金会の共催により開催され、社会福祉協議会役職員功労者1名（矢口純一主査）、優良支部1団体（清水地区社会福祉協議会）が表彰されました。

17. 福祉団体等への後援・助成事業

(1) 福祉団体への助成

下記の団体に対して助成金を交付し、その活動を通じて社会福祉事業の推進に努めました。

○団体助成実績

(単位：円)

団体名	金額	団体名	金額
民生委員児童委員協議会	250,000	母子寡婦福祉会	150,000
女性団体連絡協議会	230,000	遺族会	250,000
子ども会育成連絡協議会	260,000	ゲートボール協会	70,000
赤十字奉仕団	190,000	更生保護女性会	50,000
身体障がい者福祉会	120,000	肢体不自由児者父母の会	70,000
いきいきクラブ連合会	360,000	視覚障がい者協会	30,000
さくらの友の会	50,000	聴覚障害者協会	30,000
手をつなぐ親の会	100,000	スカウト連絡協議会	170,000
ボランティア連絡協議会	200,000	自治会連合会	1,000,000
保護司会	150,000	グラウンド・ゴルフ協会	70,000
合計			3,800,000

(2) 開催事業等に対する助成

下記の団体の開催事業等に対する助成を行いました。

○開催事業助成実績

(単位：円)

事業名	金額
サンスマイル実行委員会 (第29回サンスマイル公演)	30,000
市民ふれあいハートまつり実行委員会 (第18回市民ふれあいハートまつり助成金)	200,000

(3) 事業に対する後援

下記の18事業に対する後援を行いました。

- ・ほのぼの土曜市民講座 「鈴木貫太郎翁と近代野田の繁栄」
(生涯学習ボランティアサークルほのぼの会)
- ・第45回“おひさまといっしょに” (“おひさまといっしょに” 実行委員会)
- ・みんなで歌おう うめさと (5月開催分) (南部東地区社会福祉協議会)
- ・全建総連「第42回住宅デー」 (全建総連千葉土建一般労働組合 野田支部)
- ・第37回 明るい社会づくりポスターコンクール (明るい社会づくり柏地区推進協議会)
- ・第18回 遊びの広場 (子どもの未来ネットワーク野田)
- ・第29回サンスマイル (サンスマイル実行委員会)
- ・地域医療講演会「ドクター大場の未病対策」～生活習慣病から、認知症対策まで～
(南部第2地区社会福祉協議会)
- ・中谷正恵さん講演会 (南大阪 PECS サークル代表) (千葉 PECS サークル)
- ・地域学習会「自分の財産と権利を守る成年後見のことを！」(8月開催分)
(認定NPO法人 東葛市民後見人の会 野田支部)
- ・みんなで歌おう うめさと (11月開催分) (南部東地区社会福祉協議会)
- ・第4回 プーク人形劇観劇会 (南部第2地区社会福祉協議会)
- ・ボランティアのつどい (野田市ボランティア連絡協議会)
- ・全建総連「第9回どけんまつり」(大規模住宅デー)
(全建総連千葉土建一般労働組合 野田支部)
- ・市民後見人養成講座 (基礎編) (認定NPO法人 東葛市民後見人の会)
- ・野田市民セミナー「遺言書の作成・生前贈与」 (NPO法人 老いじたくあんしんねっと)
- ・レクリエーション・インストラクター資格修得講習会
(NPO法人 野田レクリエーション協会)
- ・地域学習会「自分の財産と権利を守る成年後見制度のことを！」(3月開催分)
(認定NPO法人 東葛市民後見人の会 野田支部)

18. 野田市委託事業

(1) 手話講習会

手話奉仕員養成講座 (前期) (全27回) を実施しました。

開催日及び	・開催日…令和元年 5月30日
-------	-----------------

開催場所	6月6日、13日、20日、27日 7月4日、11日、18日、25日 8月1日、8日、22日、29日 9月5日、12日、19日、26日 10月3日、10日、17日、24日、31日 11月7日、14日、21日、28日 12月5日（全27回） ・開催場所…総合福祉会館 第3会議室
対象者及び定員	・市内在住で手話学習の経験がなく、聴覚障がい者の福祉に関心と理解があり、受講後も活動を続けられる方。手話奉仕員養成講座を修了していない方 ・将来、手話通訳者を目指す方 ・定員20人
受講者及び修了者	・受講者…21人(内途中辞退者1名含む) ・修了証書交付…16人
講師依頼先	社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会

(2) 留守家庭学童保育所運営事業

令和元年度は野田市より合計15施設を受託し、運営を行いました。

野田市の方針により、平成31年4月1日より清水第三学童保育所は清水第二学童保育所へ、みずき第二学童保育所はみずき学童保育所へ統合を行い、運営を行いました。

「子ども・子育て支援制度」に基づき、在籍児童数50人以上かつ出席児童数が40人を超える学童保育所についてはクラス分けを実施し指導員数を増員し運営しました。

学童保育所名	北部学童保育所	みずき学童保育所
設置場所	北部小学校隣接地	みずき小学校敷地内
開設日	平成13年4月2日	平成13年7月9日
入所児童定員	106人	105人
入所児童数	102人	101人
配置指導員数	5人配置（内2人補助指導員）	6人配置（内2人補助指導員）
学童保育所名	三ヶ尾学童保育所	関宿学童保育所
設置場所	福田第二小学校敷地内	関宿小学校舎内
開設日	平成14年4月1日	平成17年7月1日
入所児童定員	46人	40人
入所児童数	19人	16人
配置指導員数	2人配置	2人配置
学童保育所名	清水第二学童保育所	岩木第二学童保育所
設置場所	清水台小学校舎内	岩木小学校舎内
開設日	平成22年10月1日	平成22年10月1日
入所児童定員	96人	116人
入所児童数	116人	110人

配置指導員数	7人配置（内3人補助指導員）	7人配置（内3人補助指導員）
学童保育所名	七光台第二学童保育所	尾崎第二学童保育所
設置場所	七光台小学校舎内	尾崎小学校舎内
開設日	平成22年10月1日	平成22年10月1日
入所児童定員	58人	38人
入所児童数	60人	40人
配置指導員数	6人配置（内3人補助指導員）	3人配置（内1人補助指導員）
学童保育所名	関宿中央第二学童保育所	野田第二学童保育所
設置場所	関宿中央小学校舎内	中央小学校舎内
開設日	平成22年10月1日	平成22年11月1日
入所児童定員	40人	111人
入所児童数	39人	77人
配置指導員数	2人配置	6人配置（内3人補助指導員）
学童保育所名	山崎第二学童保育所	柳沢第二学童保育所
設置場所	山崎小学校舎内	柳沢小学校舎内
開設日	平成22年11月1日	平成22年11月1日
入所児童定員	39人	38人
入所児童数	52人	37人
配置指導員数	4人配置（内補助指導員2名）	2人配置
学童保育所名	宮崎第二学童保育所	宮崎第三学童保育所
設置場所	宮崎小学校敷地内	宮崎小学校校舎内
開設日	平成23年4月1日	平成30年1月4日
入所児童定員	47人	39人
入所児童数	85人	35人
配置指導員数	6人配置（内3人補助指導員）	3人配置（内補助指導員1名）
学童保育所名	南部学童保育所	
設置場所	うめさと子ども館内併設	
開設日	平成30年4月1日	
入所児童定員	40人	
入所児童数	69人	
配置指導員数	5人配置（内3人補助指導員）	
開設時間	学校開設日…小学校1年生の下校時から午後7時まで 学校休業日…午前8時から午後7時まで	

(3) 育児支援家庭訪問事業訪問員派遣業務

産褥期にある母親のいる家庭に加え、子育てに対して精神的・肉体的負担のある家庭等に訪問支援員を派遣し、育児・家事等の援助や指導を行ない、家庭での安定した育児支援を図りました。

①利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----	----

稼働ヘルパー（人）	5	4	2	3	5	5	3	2	3	1	2	1	36
利用者（人）	4	4	2	3	4	4	3	2	3	1	2	1	33
利用日（日）	29	22	12	12	29	24	14	9	17	3	4	1	176
利用時間（時間）	65.0	48.5	27.5	34.0	72.0	53.5	45.5	27.0	50.0	9.0	12.0	3.0	447.0

②利用内容

サービスの内容	利用者数
(1) 家庭内での育児に関する具体的な支援	
ア 出産後おおむね1年以内の母親に対する育児指導及び家事等の援助	4人
イ 家庭養育上の問題を抱え支援を希望する家庭に対する養育相談及び援助、養育環境の維持及び改善並びに児童の発達保障等のための相談及び支援	20人
ウ 児童が児童養護施設等を退所し、又は里親委託の終了した後に、家庭への復帰が適切に行われるための相談及び支援	0人
エ 特定妊婦がいる家庭に対する安定した出産及び育児を迎えるための相談及び支援	9人
オ その他市長が必要と認める支援	0人
(2) 家庭内における発達指導	0人

(4) ファミリー・サポート・センター事業

会員を増強し、仕事と育児の両立支援のための環境整備及び児童の健全育成を図りました。

※令和元年度より個別対応へ変更

①会員数

区分	提供会員	利用会員	両方会員	合計
会員数	125人	774人	45人	944人

②活動状況（単位：件）

	内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
1	保育所・幼稚園の送り	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	保育所・幼稚園の迎え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	保育所・幼稚園の登園前の援助及び送り	89	84	83	112	79	97	128	113	111	105	71	65	1,137
4	保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の援助	77	50	62	89	70	65	89	84	87	85	80	66	904
5	保育所・幼稚園の帰宅後の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	学童の放課後の援助	24	38	41	24	8	24	24	23	13	11	16	0	246
7	学童保育のお迎え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	学童保育のお迎え及び帰宅後の援助	64	59	52	61	60	53	49	45	40	41	38	29	591
9	学童保育からの帰宅後の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	子どもの病気時の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

11	保育所・学校等休み時の援助	4	8	2	5	18	6	9	3	8	3	6	28	100
12	保育所等施設入所前の援助	10	7	8	0	0	0	0	0	0	10	0	4	39
13	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	5	2	2	6	5	3	12	6	10	31	17	9	108
14	保護者等の求職活動中の援助	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	4
15	保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の援助	0	0	0	3	0	2	2	1	0	0	1	1	10
16	保護者等の買い物等外出の場合の援助	1	2	5	7	8	4	8	10	3	3	6	10	67
17	保護者等の病気、その他急用の場合の援助	0	0	1	0	7	0	0	1	1	1	0	0	11
18	学校の送り	0	9	0	1	0	0	2	17	10	0	0	0	39
19	家族等の通院等の場合の援助	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
20	習い事の送迎	52	86	62	91	40	80	70	61	52	60	70	11	735
21	学校の迎え	26	11	9	5	0	3	6	5	3	2	5	0	75
22	学童保育所等への送りと援助	31	0	0	13	67	0	0	1	4	1	0	8	125
	月 計	384	356	327	417	362	337	401	372	342	354	310	231	4,193

③会員に対する講習会等の開催

区 分	回 数	講 師 等 人 員	受講者数	開催場所
入会説明会	99回	講師 110人	延 110人	総合福祉会館
基礎研修会	6回	講師 9人	延 48人	総合福祉会館
事例発表・交流会	2回	事例発表者 0人・講師 0人	延 94人	総合福祉会館

④アドバイザー及びサブ・リーダーの配置等

区 分	本年度配置数	稼働日数	区 分	本年度配置数	稼働日数
アドバイザー	4人	延 641日	サブ・リーダー	8人	延 196日

⑤アドバイザー及びサブ・リーダーの連絡調整会議の開催

回数	参加人数	開催場所
11回	延 130人	総合福祉会館

⑥ファミリー・サポート・センターと保育所等との連絡

回数	参加人数	開催場所
51回	延 102人	保育所・学童保育所・私立幼稚園・小学校・特別支援学校

⑦広報紙の発行

広報紙の名称	発行回数	発行部数	主な配布先
ぼんぼこ通信	2回	24,500部	会員・保育所・小学校・公立幼稚園・子ども館・公民館 保健センター・図書館・児童家庭課・コミュニティ会館他

(5) 総合福祉会館管理事業

地域福祉活動の拠点である野田市総合福祉会館の管理運営を市から受託しました。

- ・利用登録団体…247 団体(令和2年3月末時点)

○利用実績

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1	46	43	43	43	28	36	38	41	36	30	33	0	417
第2	39	36	44	43	22	39	38	33	39	39	34	0	406
第3	39	40	42	43	30	42	40	40	39	34	39	0	428
録音室	19	22	26	29	23	25	18	19	17	11	19	5	233
合計	143	141	155	158	103	142	134	133	131	114	125	5	1,484

※ 令和2年2月29日から新型コロナウイルス感染症の影響により、会議室の利用禁止

(6) 児童館管理事業

市内子ども館6館の月・火曜日・祝日の管理業務を受託しました。

- ・場 所…中央、うめさと、山崎、谷吉、七光台、関宿の各子ども館
- ・指導員数…21人(正規指導員18人、代替3人)
- ・開館日数…116日

(7) 関宿福祉センターやすらぎの郷管理運営事業

○利用実績

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数(人)		1,902	1,584	1,718	1,734	1,734	1,611	1,717
内訳	浴室・娯楽室(人)	1,651	1,339	1,602	1,528	1,466	1,359	1,378
	会議室(人)	251	245	116	206	268	252	339
月		11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利用者数(人)		1,569	2,196	1,845	1,665	0	19,275	
内訳	浴室・娯楽室(人)	1,513	1,931	1,729	1,499	0	16,995	
	会議室(人)	56	265	116	166	0	2,280	

※ 令和2年2月29日から新型コロナウイルス感染症の影響により利用禁止

(8) 点字・声の広報等発行事業

野田市報の録音CD及び点訳(ダイジェスト版)を作成し、視覚障がいのある希望者に送付しました。

○音訳CD

- ・作成 …朗読グループ「あいの会」

- ・発行回数…年間 24 回（毎月 1 日号、15 日号）
- ・利用者数…22 人

○点字（ダイジェスト版）

- ・作 成 …「点訳の会」
- ・発行回数…年間 24 回（毎月 1 日号、15 日号）
- ・利用者数…5 人

(9) 介護支援ボランティアポイント事業

市内在住の 65 歳以上の方を対象に介護支援ボランティア登録説明会を開催し、介護保険適用施設等でのボランティア活動の支援及び介護支援ボランティアポイント事業に関わる相談等の業務を実施しました。

○説明会…(第 1 回) 令和元年 7 月 4 日 野田市総合福祉会館

(第 2 回) 令和元年 9 月 27 日 北部コミュニティ会館

(第 3 回) 令和元年 11 月 21 日 関宿コミュニティ会館

(第 4 回) 令和 2 年 1 月 24 日 南部コミュニティ会館

○活動従事者…292 人

19. 野田市と共催事業

野田市との共催により、第 2 次世界大戦において戦死した御霊を敬うため、戦没者追悼式を令和元年 11 月 13 日、午後 2 時より櫛のホールで開催しました。当日は、遺族及び来賓など約 118 人が出席し、献花を行いました。

20. 自主財源確保のための活動

公共施設の中に自動販売機及びコピー機を設置し、自主財源の確保に努めました。

また、社会福祉協議会事務局及び関宿出張所に、不要入れ歯回収ボックスを設置しました。

21. 野田市斎場売店事業

野田市斎場における市民の利便性の確保と精神障がい者の社会参加の促進に努めました。

(1) 運営状況

①営 業 日 12 月 29 日から翌年 1 月 3 日までを除く日

(ただし、斎場の利用がある場合はこの限りでない)

②開 設 時 間 原則として午前 8 時 45 分から午後 6 時まで、ただし友引の日に開業するときは、午後 3 時 30 分からとする。

※通夜の依頼がある場合は、午後 6 時以降も対応

③従事者体制 当事者 6 人 支援者 8 人

(2) 野田市斎場売店事業運営委員会の開催

①令和元年 6 月 7 日 午後 2 時 委員：4 人 総合福祉会館第 1 会議室

- ・委員長、副委員長の選出について
- ・平成 30 年度の運営状況について
- ・支援状況の報告
- ・市外研修及び交流会 茨城県庁

※令和 2 年 3 月 24 日に第 2 回運営委員会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、中止としました。

22. 同行援護事業

①ガイドヘルパー派遣実績

障害者総合支援法に基づく同行援護事業（視覚障がい者に対する外出時の支援）を実施しました。

- ・ガイドヘルパー数 22 人
- ・契約利用者数 40 人
- ・派遣件数 553 件

○派遣件数内訳

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生活	19	30	20	25	13	21	17	30	16	23	26	8	248
医療	9	19	14	19	11	13	14	13	19	15	15	15	176
労働	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
官公庁	2	0	4	1	2	0	0	1	0	1	0	0	11
団体	12	7	5	9	7	12	15	19	11	11	7	3	118
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	42	56	43	54	33	46	46	63	46	50	48	26	553

②同行援護従業者養成研修の実施

開催日及び 開催場所	<ul style="list-style-type: none"> ・一般課程…令和元年 12月3日、4日、10日、12日 12月17日、18日（全6回） ・開催場所…総合福祉会館 第2会議室
対象者及び定員	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障がい者に対する移動支援の基本技能に関心があり、3年間以上野田市社会福祉協議会同行援護事業所に就業できる方 ・定員 10 人
受講者及び 一般課程修了者 応用課程修了者	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者…6 人 ・修了証書交付…4 人(内途中辞退者 1 名、一般課程受講済 1 名含む) ・修了証書交付…5 人
講師依頼先	社会福祉法人千葉県視覚障害者協会

23. 貸出事業（自主事業）

チャイルドシート、車いす及び各種福祉車両の貸出を実施しました。

(1) チャイルドシート貸出事業

少子化対策の一環として、交通安全の普及啓発と健康で安全な子育て支援を目的にチャイルドシートの貸し出しを実施しました。

① チャイルドシート保有台数 297 台

種別	乳幼児用	学童用	合計
台数	228	69	297

②貸出事業実績

区分	申請件数（件）			延貸出台数（台）			月平均貸出台数（台）		
	長期用	短期用	合計	長期用	短期用	合計	長期用	短期用	合計
乳児用	60	19	79	617	19	636	51	1	52
幼児用	94	85	179	1,033	85	1,118	86	7	93
学童用	31	33	64	539	33	572	44	2	46
合計	185	137	322	2,189	137	2,326	181	10	191

(2) 車いす貸出事業

市民や団体から寄贈された車いすを有効活用し、無料貸出を行いました。

	本部事務局	関宿出張所	合計
所有台数	38 台	16 台	54 台
利用者数（延人数）	291 人	52 人	343 人
貸出日数	5,062 日	926 日	5,988 日

(3) 車いす対応軽自動車「たんぽぽ号」貸出事業

車いす対応軽自動車の貸出を行い、障がい者等に対する社会参加の促進を図りました。

①たんぽぽ3号貸出実績（関宿出張所配備）（単位：件）

区分／月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	2	3	3	5	3	5	7	6	6	4	5	5	54
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
合計		2	3	3	5	3	5	7	6	6	4	6	5	55

②たんぽぽ5号貸出実績（本部事務局配備）（単位：件）

区分／月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	10	13	4	9	7	7	9	7	7	6	5	4	88
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		10	13	4	9	7	7	9	7	7	6	5	4	88

③たんぽぽ6号貸出実績（本部事務局配備）（単位：件）

区分／月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	9	8	7	7	8	7	7	9	10	5	4	5	86
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		9	8	7	7	8	7	7	9	10	5	4	5	86

④たんぼぼ7号貸出実績（本部事務局配備）

（単位：件）

区分／月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	9	7	5	5	6	7	5	5	6	4	3	4	66
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		9	7	5	5	6	7	5	5	6	4	3	4	66

(4) 車いす対応普通自動車「ゆうあい号」貸出事業

車いす対応普通自動車の貸出を行い、障がい者等に対する社会参加の促進を図りました。

ゆうあい号貸出実績（本部事務局配備）

（単位：件）

区分／月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	7	8	7	5	8	8	6	8	6	5	4	3	75
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		7	8	7	5	8	8	6	8	6	5	4	3	75

(5) さわやか号の貸出

福祉団体や市民団体等に対して活動支援を目的に 29 人乗りマイクロバス「さわやか号」の貸出を実施しました。

○貸出実績

（単位：件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出件数	4	3	3	3	7	7	3	7	3	3	4	3	50

令和元年度事業報告には、社会福祉法第45条の2第7第2項に規定する附属明細書については、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和2年6月

社会福祉法人野田市社会福祉協議会